

住まいのウチイケ、川田建設工業共同事業体(JV)が開発していた「ゆめみの森八丁平」の宅地造成工事が完了した。計24区画で総面積は約6400平

室蘭「ゆめみの森八丁平」分譲中

閑静、便利、日当たり抜群



方角。建築条件付きの宅地分譲で、各区画の売り出しを開始している。道内でも地価が上昇している数少ない八丁平地区で、すでに商談中の区画もあるといい、人気が集まりそうだ。

分譲地は中島町1から道

宅地造成工事が終わり、区画の売り出しを始めた
「ゆめみの森八丁平」

道室蘭環状線を八丁平へ進み、北海道大谷室蘭高校前を右折、八丁平第一町会館がある。徒歩圏内にはコンビニエンスストアや公園、小学校がある閑静な住宅街。中島地区へは車で5分程度で利便性が高い。南向きで区画は階段状になつて

おり、日当たりも抜群だ。
5月1日に完成。1区画平均223平方㍍(67坪)。坪単価は6万円台からで、1区画は430万円~50万円台とリーズナブルな点も特徴。
両社をはじめ、指定建設会社の土屋ホーム、遠田建設、内池建設が参画している。

住まいのウチイケの内池秀光代表取締役は「路線価が上がっている人気の場所で、造成地の分譲は機会がなかなかないと思います。自宅の新築を検討している人は自然多く、環境もいいのでこのチャンスを逃さないでほしいです」と呼び掛けている。

問い合わせは同社、電話0143・42局4118番へ。
池田勇人)